

クリック募金による障害者スポーツ応援募金の実施結果について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、社会貢献活動の一環として、スペシャルオリンピックス世界大会の日本選手団を応援するため、昨年9月18日から本年2月13日までの間、インターネットを活用したクリック募金(注)により、障害者スポーツ応援募金を実施してまいりました。その結果総額1,769,892円の募金を集めることができました。ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

(注) クリック募金

当社ウェブサイト上の専用アイコンをクリックすると、クリックをした本人に代わって、当社がクリック数に応じた金額(クリック1回につき1円換算)を寄付する仕組み。

2. 本募金につきましては、毎月、認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本(以下「SON」)に寄付してまいりましたが、去る3月2日、当社本社において、当社社長からSONの有森裕子理事長に目録を贈呈しております。
3. 当該寄付金は、本年2月7日から2月13日までの間、アメリカ合衆国アイダホ州で開催された「2009年スペシャルオリンピックス冬季世界大会・アイダホ」への日本選手団の派遣費用として使用されました。
4. スペシャルオリンピックス世界大会は、知的発達障害のある方たちが日頃のスポーツトレーニングの成果を発表する場として1968年から開催されているもので、近年では夏季および冬季の大会がそれぞれ4年に一度行われています。
5. 「2009年スペシャルオリンピックス冬季世界大会・アイダホ」には、日本から87名の選手団(アスリート61名、コーチ・役員26名)が参加し、アルペンスキー、フィギュアスケート、フロアホッケー、スピードスケート、クロスカントリースキー、スノーボード、スノーシューイングの7競技に出場しました。
6. 今回のクリック募金では、特別企画として、当社ウェブサイト上にアスリート応援掲示板を設置したほか、1月13日～2月13日の1か月間、「日替わりクイズで1クリックプラス」を実施し、スペシャルオリンピックスへの認知度向上と大会の盛り上げに貢献しました。
7. なお、当社は、2004年4月から、クリック募金により継続的に障害者スポーツを応援しておりますが、今回分を含め、これまでの寄付総額は22,104,009円になります。

以上

● 【参考資料】目録贈呈の様子



SON 有森裕子理事長(左)に目録を贈呈する当社 松下社長(右)